

令和4年度 第2回丹波市スポーツ推進審議会 次第

日時：令和5年3月28日（火）19：30～

場所：丹波市春日住民センター 大会議室

1. 開 会

2. 会長あいさつ

3. 協議・報告事項

(1) 第1回審議会会議録の配布について（報告）（別紙）

(2) 丹波市スポーツの日について（報告）（資料1）

「オクトバー・ラン&ウォーク 2022」（結果）

※10月1カ月間、参加者の「ウォーキング」の累積歩数、「ランニング」の累積走行距離をスマートフォンアプリで累計し、ランキングを日時更新する全国総参加型のオンラインイベント。

(3) 丹波市生涯学習振興補助金等について …P1～P2

- ①丹波市生涯学習振興補助金
- ②丹波市スポーツ協会補助金
- ③丹波市地域スポーツ振興補助金

(4) スポーツ活動・事業実施状況について（報告） …P3～P4

(5) 丹波市スポーツ推進計画進捗状況について …P5～P6

資料：丹波市スポーツ推進計画実施計画一覧表

(6) 第2次スポーツ推進計画の策定について（報告）（令和5～6年度）

現在の計画：平成27年～令和6年度末で期間満了となる。

第2次丹波市スポーツ推進計画（令和7～16年度：10年間）

- ・国の「第3期スポーツ基本計画」
- ・県の「第2期兵庫県スポーツ推進計画」

それぞれが目指す方向性や内容の趣旨を参酌するとともに、丹波市総合計画のもと関係法令と整合性を図りながら計画の策定を予定しています。

(7) 丹波市スポーツ施設の整備について（報告） … P7

①つかさグループいちじま球場大規模改修工事に伴う使用料の改定について

（スポーツピアいちじま、春日スタジアム）

- ・スコアボード改築工事
- ・バックスクリーン設置工事
- ・グラウンド排水改修工事

4. その他

(ア) 丹波市さ・く・らウォーキング の開催について（別紙：チラシ） … P8

日時：令和5年4月1日（土）午前9時出発

集合：丹波市役所本庁舎 北駐車場

行先：加古川堤を散策して幸世橋までの5.0km 約1時間

(イ) その他（意見交換）

5. 閉 会

(1) —①丹波市生涯学習振興補助金（実行委員会事業への補助）

第 33 回 丹波市三ッ塚マラソン大会補助金		写 真
開 催 日	令和 5 年 5 月開催予定	
内 容	マラソン大会 10 km、3 km、ジョギング (2 km)	
会 場	丹波市三ッ塚史跡公園周辺	
参加者数	R4 (延期)、R3 (延期)、(R2: 中止 (申込者 1,405 名))	
交 付 額	0 円 ※交付済 (前回 0 円、R2: 1,736,000 円)	
総事業費	R4: 0 円、R3: 0 円 (R2: 4,348,213 円※実績)	
補助事業者	丹波市三ッ塚マラソン大会実行委員会	
備 考	新型コロナウイルスにより R5→R6 年 5 月に延期	

第 26 回全国高等学校女子硬式野球選手権大会補助金		写 真
開 催 日	令和 4 年 7 月 22 日(金)～7 月 30 日(日) 準決勝まで 令和 4 年 8 月 2 日(火)決勝戦	
内 容	全国の高校球児 (女子) による選手権大会	
会 場	[準決勝まで] つかさグループいちじま球場 ブルーベリースタジアム丹波[春日スタジアム] [決勝戦]: 阪神甲子園球場	
参加チーム	全国より 49 チーム (前回: 40 チーム予定)	
交 付 額	3,700,000 円→ 3,900,000 円 (前回: 3,300,000 円、前々回 0 円)	
総事業費	7,224,301 円 (前回: 5,560,317 円、前々回 0 円※実績)	
補助事業者	丹波市全国高等学校女子硬式野球大会実行委員会	
備 考	今大会より 1 回戦より全試合ネット中継	

第 45 回兵庫・丹波もみじの里ハーフマラソン大会補助金		写 真
開 催 日	令和 4 年度 中止	
内 容	マラソン大会 (ハーフ、5 km、ジョギング (2.6 km))	
会 場	グリーンベル青垣周辺	
参加者数	0 名 (前回: 中止、前々回: 0 名)	
交 付 額	0 円 (前回: 中止、前々回: 0 円)	
総事業費	0 円 (前回: 0 円、前々回 0 円)	
補助事業者	兵庫・丹波もみじの里ハーフマラソン大会実行委員会	
備 考	新型コロナウイルスにより中止	

2022 ちーたん駅伝大会補助金		写 真
開 催 日	令和4年12月18日(日)	
内 容	駅伝大会 一般部門ほか 計9部門	
会 場	丹波市立三ッ塚史跡公園周辺	
参加者数	72チーム (前回：中止、前々回：中止)	
交 付 額	200,000 円 (前回中止、前々回：中止)	
総事業費	283,151 円 (前回中止、前々回：中止)	
補助事業者	丹波市ちーたん駅伝実行委員会	
備 考		

(1) ー②丹波市スポーツ協会補助金 (旧丹波市生涯学習推進団体補助金)

対象事業	丹波市スポーツ協会事業費補助 ・加盟団体への研修会、講習会開催 ・加盟団体主催の市民スポーツ大会助成 ・加盟団体の活動助成 ・少年少女スポーツ団体活動助成 ・協会ホームページの運営 ・協会事務局人件費 (R4.12月より事務局長就任)
加盟団体	・各種目別競技協会 20 団体 (前年度 21 団体) (競技スポーツ 15 団体、生涯スポーツ 5 団体) ・丹波市スポーツ推進委員会 (委員数：27 名) ・スポーツクラブ 21 丹波市連絡協議会 (25 クラブ) ・ひょうご障害者スポーツ指導者協議会丹波地区委員会 ・少年少女スポーツ団体 48 団体 (前年度 51 団体)
交 付 額	9,200,000 円 ※交付済 (前年 7,640,000 円)
備 考	新型コロナウイルスにより、大会や事業を延期・中止・縮小

(1) ー③丹波市地域スポーツ振興補助金

対象事業	市内6地域の体育振興会等への事業費補助 ・区民を対象として開催するスポーツ大会やスポーツ教室全般
対象団体	柏原地域2団体 (柏原自治協議会、新井自治協議会) 氷上地域5団体 (中央地区体育振興会、生郷体育振興会、葛野地区体育協会、幸世自治振興会、沼貫地区自治振興会) 青垣地域4団体 (佐治自治協議会、芦田校区体育振興会、神楽校区体育振興会、遠阪自治協議会) 春日地域1団体 (春日体育振興会) 山南地域4団体 (上久下地区体育振興会、久下地区体育振興会、小川地区体育振興会、和田地区体育振興会) 市島地域1団体 (市島体育振興会)
交 付 額 (予算額)	2,500,000 円 ※上記の対象団体へ個別に交付 (前年:2,400,000 円)
備 考	新型コロナウイルスにより、現時点で9→ 11 団体申請

(2) スポーツ活動・事業実施状況について

① 市主催事業（文化・スポーツ課）

開催日	イベント・事業名	会 場	参加者等
5 月	第 33 回丹波市三ッ塚マラソン大会	三ッ塚史跡公園周辺	延期
6 月 4・11 日	丹波市少年少女水泳記録会(県大会予選)	グリーンベル青垣	24 名参加
7 月 3 日	第 42 回 B&Gスポーツ大会兵庫県大会(水泳の部)	宍粟市波賀 B&G 海洋センター	7 名参加
7 月 22 日 ～7 月 30 日	第 26 回全国高等学校女子硬式野球選手権大会 (準決勝まで)	つかさグループいちじま球場 ブルーバリススタジアム丹波 [春日スタジアム]	49 チーム
8 月 2 日	第 26 回全国高等学校女子硬式野球選手権大会 (決勝戦)	阪神甲子園球場	優勝：横浜隼人 準優勝：開志学園
8 月 20 日	2022 B & G スイマーズフェスティバル	東京辰巳国際水泳場	2 名
10 月 5 日	ふれあいスポーツの集い	三ッ塚ふれあいセンター 一愛育館	14 チーム: 61 名 当日 43 名参加
10 月 1～31 日	丹波市スポーツの日オクトーバー・ラン&ウォーク		ウォーキング: 167 名 ランニング: 26 名
11 月	兵庫・丹波もみじの里ハーフマラソン大会	グリーンベル青垣周辺	中止
12 月 18 日	丹波市ちーたん駅伝大会 2022	三ッ塚史跡公園周辺	72 チーム: 412 名
例年開催している大規模なスポーツイベントは、実行委員会と協議し、中止することとなった。			

② スポーツ協会（競技スポーツ部会※16 団体、生涯スポーツ部会※5 団体）

開催日	イベント・事業名	会 場	参加者等
5 月 23 日	「熱中症研修会」	氷上住民センター	70 名
5 月～1 月	第 51 回丹波市市民スポーツ大会 (実施団体 17 団体 20 大会)	市内スポーツ施設	2,455 名
8 月～9 月	普通救命講習会 8/21, 22、9/3, 5	丹波市消防本部	男 23 名、女 25 名 計 48 名
11 月 13 日	市民スポーツ教室 丹波市中学生卓球教室	柏原住民センター	60 名
12 月 18 日	ソフトテニス教室	青垣総合運動公園	94 名

③ スポーツ協会（地域スポーツ部会※丹波市スポーツ推進委員会）

開催日	イベント・事業名	会 場	参加者等
8 月 20 日	夏季巡回ラジオ体操・みんなの体操会	丹波の森公苑	462 名
12 月 3 日	クォーターテニス交流大会	柏原住民センター	26 名
11 月 17・18 日	全国スポーツ推進委員研究協議会	滋賀県草津市	
2 月 11・12 日	近畿スポーツ推進委員研究協議会	姫路市	
通年	派遣事業【18 件】（R2…6 件 R3…7 件）	市内各所	延べ 82 名

④スポーツ協会（地域スポーツ部会※「スポーツクラブ 21 ひょうご」丹波市連絡協議会）

開催日	イベント・事業名	会 場	参加者等
5 月 27 日	第 16 回丹波市交流グラウンド・ゴルフ大会	丹波の森公苑	23 チーム(138 人)
10 月 22 日	全県スポーツ大会囲碁ボール交流大会	柏原住民センター	6 チーム 15 名
11 月 11 日	全県スポーツ大会グラウンド・ゴルフ大会	洲本市	SC21 くげ、氷上南
11 月 19 日	第 9 回丹波市交流ボウリング大会	ヒカミスカイボール	6 チーム 30 人

⑤スポーツ協会（地域スポーツ部会※ひょうご障害者スポーツ指導者協議会丹波地域委員会）

開催日	イベント・事業名	会 場	備考
4 月	丹波地域定例会		
4 月～6 月	のじぎくスポーツ大会		
7 月	丹波地域委員会定例会（車いすバスケット）		
9 月	丹波地域委員会定例会（ボッチャ）		
10 月 5 日	ふれあいスポーツのつどい（スタッフ協力）	三ッ塚ふれあいセンター愛育館	
10 月 19 日	たんばボッチャ交流大会		
11 月	丹波地域定例会（卓球バレー）		
1 月	丹波地域定例会（風船バレー）		
	地域啓発事業 パラスポーツ写真パネル展		

⑥地域スポーツ（校区単位の体育振興会等関連事業）

交付対象団体	市内 25 校区 17 団体	
交付申請団体 (3/24 時点)	柏原自治協議会	対象団体 17 団体の内、11 団体が申請
	新井自治協議会	
	生郷体育振興会	
	葛野地区体育協会	
	幸世自治振興会	
	中央地区体育振興会	
	芦田校区体育振興会	
	遠阪自治協議会	
	久下地区体育振興会	
	和田地区体育振興会	
	市島体育振興会	

丹波市スポーツ推進計画実施計画一覧表 策定時期:平成27年12月 計画期間:平成27年度～令和6年度

R5.3.28現在

【基本理念】	スポーツを通じた人づくり まちづくり ～いつでも・だれでも・いつまでも生き活き丹波をめざし～	基本目標①楽しくスポーツをする人を増やそう	基本目標②多様なスポーツ力を育てよう	基本目標③新しい地域スポーツ社会をつくろう
【数値目標】	成人における週一回以上のスポーツ実施率が50%以上（2人に1人）になることを目指します。			
■週一回以上スポーツに取り組む人の割合の推移	H27.12月…43% H28.12月…51% H29.12月…44% H31.2月…44% R2.2月…44.7% R3.1月46.4% R4.1月…51.4% R5.1月…50.9%			
●アンケート調査項目	：毎年20歳以上の市民1,000人を対象に生涯学習全般に関するアンケートを実施。「あなたはどのくらいの頻度でスポーツや運動を行っていますか」による調査項目により、週一回以上のスポーツ実施率を調査している。			

基本施策	施策項目	施策事業名・主体	目的・内容	R2、R3の事業実績	R4及び今後の取り組み
①子どものスポーツ推進	①幼児期からの子どものスポーツへの機会の拡大と体力向上方策の推進	少年少女スポーツ団体連絡協議会（スポーツ協会主催）	スポーツ協会役員と少年少女スポーツ団体代表者7名で構成。団体運営にあたっての意見交換・情報交換を行う。	R2年 8月に開催 R3年 中止(51団体へ増加)	R4年8月開催 少子化により団体の統廃合が進んでいる。各団体との意見交換の場を継続して持ち、課題の共有と検討に取り組む。
		少年少女スポーツ団体活動支援（スポーツ協会主催）	少年少女スポーツ団体への活動助成金	R2 48団体に合計1,654,000円を助成 R3 51団体に合計1,650,500円を助成	R4 51団体に活動助成金を1,620,800円を助成。今後も継続して支援。
	②学校の体育に関する活動の充実	教育振興基本計画にて実施	運動やスポーツに親しみ、体力向上を図る態度を育成する。	R1年度に策定。R2年度～R6年度までの5カ年計画。	R1年度に策定。R2年度～R6年度までの5カ年計画。
	③子どものスポーツ指導者の育成支援	ジュニアスポーツ指導者資格取得補助（アスリート育成特別支援事業補助H25～R1まで）	ジュニア競技の育成環境整備を目的として、指導者の資格取得に係る費用を補助する。		
		ジュニアスポーツ指導者資格取得補助（スポーツ協会主催）	ジュニア競技の育成環境整備を目的として、指導者の資格取得に係る費用を補助する。	R2 23,000円補助(少年少女スポーツ団体 1団体1名) R3 93,000円(内少年少女スポーツ団体 1団体1名29,000円)	R2年度より、スポーツ協会によるスポーツ指導者資格取得補助として事業を継続。
②地域におけるスポーツ推進	④ライフステージに応じたスポーツ活動の推進	スポーツクラブ21連絡協議会研修会	各クラブ指導者向けに、良好なクラブ運営に係る研修会開催。	R2 スポーツ協会主催「熱中症研修会」中止 R3 スポーツ協会主催「熱中症研修会」70名参加	各クラブの状況をヒアリング等で把握し、クラブの実態に応じた研修等の実施を検討する。
		ラジオ体操講習会	かんぽ生命との共同事業。ラジオ体操講師を招いて、ラジオ体操を中心とした体操実技講習会。	2会場で開催 R2 中止 R3 新井小(55名)、東小(102名)	より効果的な講習会とするため、シニアカレッジや校区スポーツクラブ21に広報を実施し、参加増を図る。 (R4はNHK巡回ラジオ体操・みんなの体操会462名参加(丹波の森公苑))
		ニュースポーツ体験会開催、講習会派遣指導（スポーツ推進委員会事業）	ニュースポーツ普及によるスポーツ実施率向上を目的とする。	R2 派遣依頼5件に対し10名の委員を派遣 R3 派遣依頼6件に対し17名の委員を派遣 R2 クォーターテニス教室:中止、新体力測定:中止 R3 クォーターテニス教室:中止、新体力測定:中止	H30に健康意識増進を図るため「新体力測定」を行い、健康意識の公用に努めた。R2、R3はコロナ禍により中止となった。R4以降も、派遣依頼活動と併せて、市民の健康意識の高揚につながる事業を展開する。 (R4:18件82名の委員を派遣)
		スポーツ協会活動支援	生涯学習推進団体補助金により、加盟団体の活動支援。	R2 6,678,232円を補助 R3 6,603,906円を補助	団体活動充実のため、協会主催の研修会や、活動状況の情報発信を実施。協会自主運営に向けた体制づくりを進める。
		市民スポーツ大会の開催支援（スポーツ協会主催）	競技スポーツ・生涯スポーツ団体主催による、一般向けの市民スポーツ大会開催に係る費用助成	R2 10団体 1,667名参加。助成金 計290,000円 R3 10団体 1,590名参加。助成金 計274,297円	R4 17団体 2,455名参加。助成金 計490,451円。 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした団体が、3団体あった。今後においても協会HPを活用した募集を実施する。
		スポーツイベント実施	スポーツ実施率向上を目的に、誰もが気軽に参加できるスポーツの機会を提供	R2 ワールド‘マスターズ‘ゲームズ(リハール大会) R2・R3 ちーたん駅伝、両マラソン大会、ふれあいスポーツの集い(障がい者スポーツ交流会)においてコロナ禍により中止	R4においても3年ぶりに開催し、72チーム288名が参加。 各大会の運営主体が安定して取り組めるよう、生涯学習振興補助金等により支援を継続。
		スポーツの日イベント	スポーツ実施率向上を目的に、スポーツに取り組むきっかけづくりとなるイベントを実施。	R2 黒井城跡早朝トレッキング 56名参加 R3 黒井城跡早朝トレッキング 42名参加	R4はコロナ禍でも参加できるオンラインイベントで「オクトーバー・ラン＆ウォーク」を開催(ウォーキングの部167名、ランニングの部26名参加)。今後以降の「スポーツの日」の啓発や取組をスポーツ協会と協議。
	⑤スポーツ組織の育成、活動の発展	競技スポーツ協会活動支援（スポーツ協会主催）	競技スポーツ協会へ団体運営資金を助成し、競技スポーツの普及促進を図る。	R2 15団体 1,300,000円 R3 16団体 1,351,000円	R4 15団体に活動助成金1,273,000円を助成。(R4よりゴルフ協会脱退)
		市民スポーツ大会開始式	各競技・生涯スポーツの普及を目指す市民スポーツ大会の開始式を実施し、一体感の醸成を図る。	R2 中止 R3 中止	市民スポーツ大会の意義や目的を発信する場として、今後も継続していく。 (R4は開始式を実施し、終了後熱中症研修会を開催した。)
		スポーツクラブ21連絡協議会交流事業	クラブ間の交流を図り、クラブの活動充実を図るためグラウンドゴルフ大会、クォーターテニス大会等の開催	R2 グラウンドゴルフ大会 中止、ボウリング大会5チーム R3 グラウンドゴルフ大会 中止、ボウリング大会4チーム	各事業に参加するクラブが偏っている。交流事業の持ち方について連絡協議会にて協議。 (R4は3年ぶりにグラウンドゴルフ大会を実施23チーム138名、ボウリング大会6チーム30名参加)
		地域スポーツ振興補助金(市補助金)	各地域体育振興会等の体育事業補助	R2 合計 393,000円 R3 合計 631,000円	継続実施(R2年度より文化・スポーツ課の事務)
	⑥地域スポーツリーダー・指導者の育成	スポーツ推進委員研修会	推進委員の資質向上のため、ニュースポーツ自主研修会、研究大会参加	R2 自主研修会6回。県(職員のみ参加)、近畿、全国の研究大会は中止。 R3 自主研修会6回。県:参加自粛、近畿、全国の研究大会は中止。	継続実施(自主研修10回、県3名、近畿17名、全国大会3名が参加)
		スポーツクラブ21連絡協議会研修会	県主催の研修会参加。	R2 クラブ代表者10名参加 R3 クラブ代表者10名参加	継続実施(R4:6名参加)
		スポーツ指導者向け救命講習会開催（スポーツ協会主催）	丹波市消防本部協力のもと、救命講習会を実施。各団体の試合や練習における有事の際の対応強化を図る。	R2 中止 R3 57名参加	継続実施 (R4は48名参加)
	⑦スポーツ施設の活用促進	スポーツ施設・学校体育施設の利用調整	スポーツ団体が主催する大会や練習日を日程調整し、公平かつ効率的に利用するための調整会議	スポーツ施設と学校施設(地域ごとに)について、各団体と年間利用調整会議を実施。	従来の少年少女スポーツ団体が統廃合により減少している。
		ネーミングライツ導入	スポーツピアいちじまに導入し、施設維持の財源とする。	H31.4.1 スポーツピアいちじま野球場に導入済。 R2.4.1 春日スタジアムを導入済。	R2より春日スタジアムに導入。ネーミングライツ料を財源とし、施設維持に有効活用する。

丹波市スポーツ推進計画実施計画一覧表 策定時期:平成27年12月 計画期間:平成27年度～令和6年度

R5.3.28現在

【基本理念】 スポーツを通じた人づくり まちづくり ～いつでも・だれでも・いつまでも生き活き丹波をめざし～	基本目標①楽しくスポーツをする人を増やそう	基本目標②多様なスポーツ力を育てよう	基本目標③新しい地域スポーツ社会をつくろう
【数値目標】 成人における週一回以上のスポーツ実施率が50%以上（2人に1人）になることを目指します。			
■週一回以上スポーツに取り組む人の割合の推移 H27.12月…43% H28.12月…51% H29.12月…44% H31.2月…44% R2.2月…44.7% R3.1月46.4% R4.1月…51.4% R5.1月…50.9%			
●アンケート調査項目：毎年20歳以上の市民1,000人を対象に生涯学習全般に関するアンケートを実施。「あなたはどのくらいの頻度でスポーツや運動を行っていますか」による調査項目により、週一回以上のスポーツ実施率を調査している。			

基本施策	施策項目	施策事業名・主体	目的・内容	R2、R3の事業実績	R4及び今後の取り組み
③ユニバーサルスポーツの推進	⑧障がいのある人のスポーツへの機会の拡大	ふれあいスポーツの集い	障がい者・健常者とのスポーツを通じた交流と講演会。	R2 中止 R3 中止	市内の小学校からの参加が多く見られた。参加者が参加しやすいようなプログラムを検討し、障がいスポーツの普及に努める。 (R4は新型コロナ対策として規模を縮小して実施)
		障がい者スポーツ指導者資格取得補助(アスリート育成特別支援事業補助H25～R1まで)	障がい者スポーツの普及、推進を図ることを目的として、指導者の資格取得に係る費用を補助する。	H30 15名取得 249,990円を補助 R1 8名取得 58,000円を補助	
		障がい者スポーツ指導者資格取得補助(スポーツ協会主催)	障がい者スポーツの普及、推進を図ることを目的として、指導者の資格取得に係る費用を補助する。	R2年度 23,000円(1名) R3年度 6,000円(1名)	R2年度より、スポーツ協会によるスポーツ指導者資格取得補助として事業を継続。 (R4:12,000円(2名))
	⑨ユニバーサルスポーツへの理解向上	スポーツ推進委員主催ニュースポーツ教室	ニュースポーツの教室・大会開催	R2 中止 R3 中止	R4も継続実施し11/3クォーターテニス交流大会を実施した。 参加者の幅を広げるため、クォーターテニス教室の活動を充実させる。
		生涯スポーツ団体への活動支援(スポーツ協会事業)	生涯スポーツの協会へ団体運営資金を助成し、生涯スポーツの普及促進を図る。	R2 5団体 286,000円を補助 R3 5団体 281,000円を補助	R4 5団体に活動助成金293,000円を助成。 継続実施
④スポーツに関わる連携・協働・交流等の推進	⑩競技スポーツの推進	スポーツ教室開催支援(スポーツ協会事業)	競技・生涯スポーツ団体主催のスポーツ体験教室開催に係る助成金	R2 2団体が計2回実施 合計60,000円助成 R3 2団体が計2回実施 合計60,000円助成	継続実施。種目・協会が偏らないよう、計画的な開催を検討。
		丹波市ちーたん駅伝大会	三ツ塚史跡公園周辺で、駅伝大会を実施。中高生・一般・ファミリーなどの部門を分けて実施。	R2 中止 R3 中止	実行委員会主体でスポーツ協会と連携して実施していく。 (R4 72チーム288名参加)
	⑪地域スポーツとトップスポーツの連携・協働	スポーツ実技講習会開催(アスリート育成特別支援事業補助・スポーツ協会共催事業H25～R1まで)	スポーツ協会(旧体育協会)と共催でジュニア競技に取り組む児童や指導者・保護者を対象に、トップアスリートを招へいしての研修会・講習会を実施し、競技性の向上やスポーツ意欲の向上を図る。		
		スポーツ指導者研修会の開催	スポーツ協会加盟団体の指導者を対象とした研修会を、スポーツ振興に取り組む大塚製薬から講師を招へいして研修会を実施。	大塚製薬が有する熱中症対策のノウハウを学ぶため、講師を招へいし、研修会を開催。 R2 中止 R3 中止	今後も、連携協定を締結している大塚製薬と協働で研修会を開催していく。 (R4熱中症研修会 70名)
		スポーツの日イベント・スポーツ施設を活用したスポーツイベントの実施	スポーツ実施率向上を目的に、スポーツに取り組むきっかけづくりとなるイベントをスポーツ施設を活用して実施。	R2 黒井城跡早朝トレッキング 56名 R3 黒井城跡早朝トレッキング 42名	これまで実施してきたスポーツの日イベントの効果を踏まえ、コロナ禍でも参加できるオンラインイベントを検討し、実施した。 (R4 オクトーバー・ラン&ウォーク を実施)
		全国高等学校女子硬式野球選手権大会	女子野球の普及と女性スポーツの向上を目的に大会運営。	R2 中止 R3 40チーム 観客約6,640名、スタッフ約100名	女子高校野球を核とした女性スポーツの普及と、全国に向けて情報発信できるビッグイベントとなるよう運営を支援する。 (R4:49チーム 準決勝までを丹波市、決勝戦を阪神甲子園球場で開催)
		丹波市三ツ塚マラソン大会	気軽に参加できるマラソン大会を実施することで、スポーツに親しむ市民を増やすとともに、全国のマラソン愛好家に観光資源をPRし、交流人口を増やして地域活性化につなげる。	R2 中止 R3 中止 R2 中止 R3 中止	地元の有志で組織された実行委員会による大会運営を今後も支援し、スポーツの実施率向上と、交流人口の増加に努める。 (R4は新型コロナの影響により延期、中止)
		兵庫・丹波もみじの里ハーフマラソン大会			
	⑫スポーツに関わる情報提供	スポーツ協会ホームページの運営	加盟団体の活動状況を掲載するとともに、各スポーツイベントや大会の情報発信を行う	H29.12.1にホームページ開設	最新の情報を掲載できるよう更新していくとともに、情報の充実と一本化を図っていく。



つかさグループいちじま球場とブルーベリースタジアム丹波

4月から使用料が変わります

〈申問文化・スポーツ課（春日文化ホール内） ☎ 88 - 5057

つかさグループいちじま球場（スポーツピアいちじま野球場）の大規模改修工事により野球場としての機能が向上することから施設使用料を改定するとともに、ブルーベリースタジアム丹波（春日総合運動公園野球場）附属設備使用料の改定等を行います。新しい使用料は令和5年4月1日以降の使用分から適用します。

（単位：円）

		野球場		附属設備				合計	
		単位	市内	本部室および控室・放送室		スコアボード《新設》		スコアボード	
				単位	市内	単位	市内外	使用	不使用
つかさグループいちじま球場 （スポーツピアいちじま野球場）	改定前	1時間	880	1時間	270	—	0	1,150	1,150
	改定後	1時間	1,080	1時間	270	1時間	600	1,950	1,350
ブルーベリースタジアム丹波 （春日総合運動公園野球場）	改定前	1時間	1,430	1時間※2室	1,100	—	0	2,530	2,530
	改定後	1時間	1,430	1時間	270	1時間	600	2,300	1,700
備考		市外の利用は2倍		冷暖房の使用を含む 市外の利用は2倍		選手名および審判 名を使用しない場 合は500円			

※市内とは、市内居住者、市内事業所勤務者および市内学校在学者をいいます。

これまで、ブルーベリースタジアム丹波の「本部室および放送室」の使用料は、スコアボードフルシステムの使用にかかわらず使用料が発生していましたが、改定により使用料を分割し、設備使用の選択ができるようになります。



健康維持のために 適度な運動を

市長・林時彦の
時を駆ける



生活習慣病予防など、健康を維持するためには日々の適度な運動が必要と言われています。皆さんは健康維持のためにどのような取り組みをされていますでしょうか。私は、15年前から黒井城跡があることで有名な猪ノ口山にほぼ毎日登るようになっています。

登山のきっかけは禁煙に伴う食生活の変化でした。禁煙の成功に喜んでいたのもつかの間、食欲旺盛になり間食が増え、体重は短期間で大きく増加し、直後の人間ドックでは、肝機能障害、脂肪肝などの指摘を受けました。医者からも運動と食事療法をすすめられ、登山を始めることにしました。

登り始めてすぐの頃は体に変化はありませんでしたが、3カ月を過ぎた頃から、体重が減少し始めました。食事制限をしていないにもかかわらず、1年後には毎日の登山だけで、体重は20キロ、ウ

エストは15センチ減少、肝機能数値は全て正常値に戻り、脂肪肝もなくなりました。また、毎年必ず経験していたぎっくり腰も、登山を始めてから一度もなっていない。継続した運動が実を結び、体が鍛えられたおかげだと自己分析をしています。

私が登る猪ノ口山の山頂、黒井城跡の頂上からは雲海や美しい日の出を見ることが出来ます。これまで私が登山を続けることができたのは、この景色に魅了されたからだと思っています。

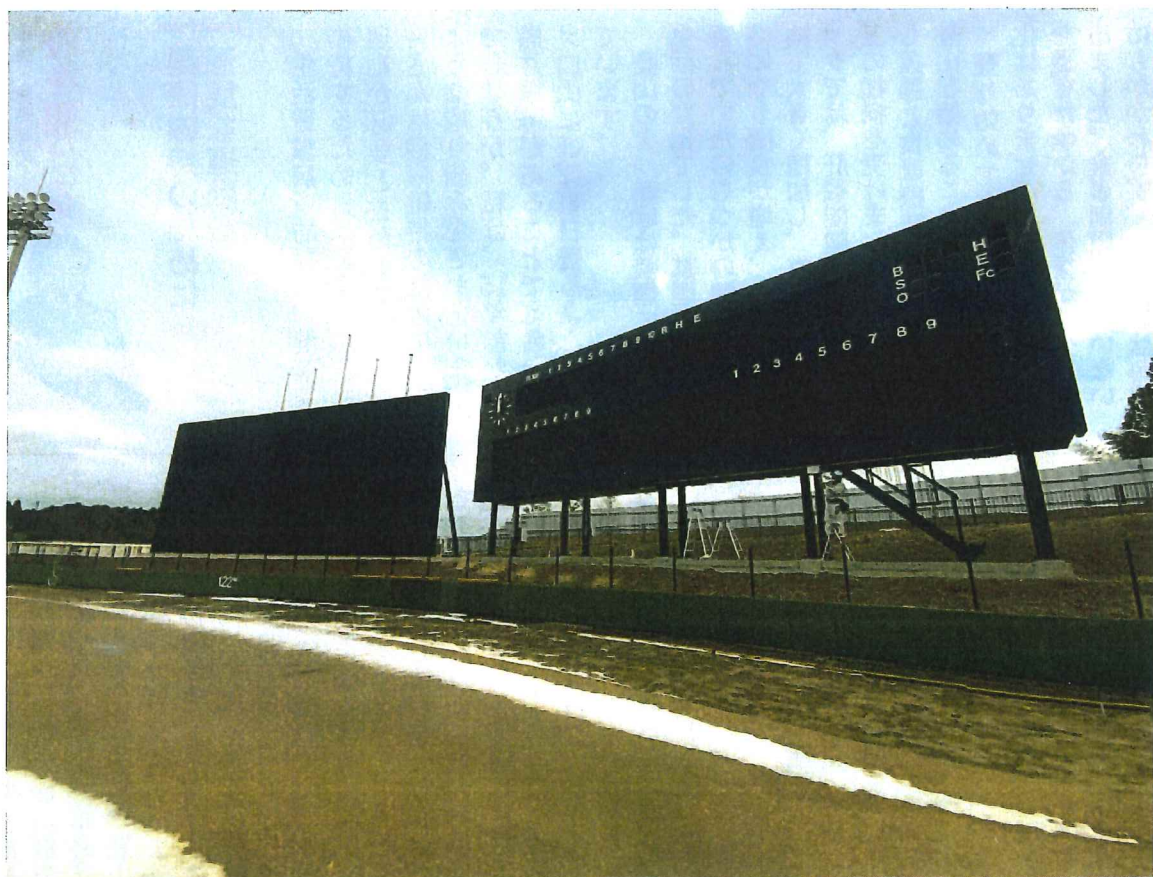
このほかに、市内には桜や紅葉など魅力的な自然風景がたくさんあります。市民の皆さんもぜひ、丹波市の豊かな自然を楽しみながら、適度な運動を始めませんか。



5,000回目の登頂を達成し祝福を受ける林市長（写真中央）

丹波市長 林 時彦

スコアボード改築工事 ・ バックスクリーン設置工事

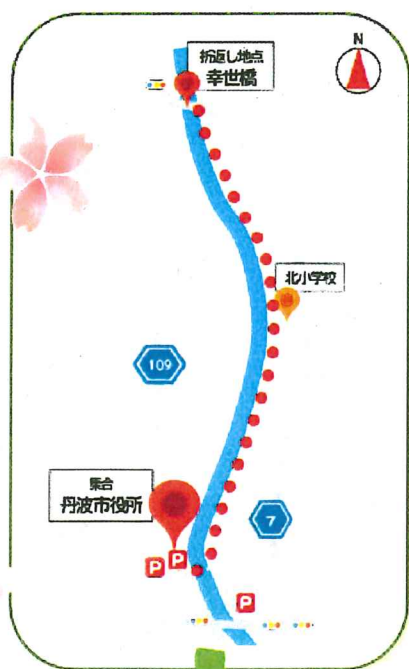


《春の水分れ回廊を歩きませんか》

丹波市 さ・く・らウォーキング

春のにおいに誘われて、ぶらり、ぶらりと自分のペースでどうぞ

- 日 時：令和5年4月1日(土) 午前9時出発
- 集 合：丹波市役所本庁舎 北駐車場 (事前申込不要、現地集合)
- 行 先：加古川堤を散策して幸世橋までの5.0km 約1時間
 - ◇ 復路が厳しい人はお迎えに来てもらってね
- 参加費：無料 ◇ 飲み物、昼食は各自負担
 - ◇ 北小学校にキッチンカーが待機しています
- 駐車場：P 丹波市職員駐車場
- 雨天中止 少雨決行 (朝8時に防災無線で連絡します)



主 催：丹波市スポーツ協会

後 援：丹波市 丹波市観光協会 丹波市商工会 丹波市教育委員会

お問合せ：丹波市スポーツ協会 事務局 Tel.080-3861-5655